

高山本線のブラッシュアップに向けて

資料1-2

北陸新幹線開業 富山は「飛驒の玄関口」



特急「ワイドビューひだ」

○東京～高山間

◇ 名古屋経由(のぞみ) 約4時間

東京－(東海道新幹線)－名古屋－(高山本線)－高山

◇ 富山経由(かがやき) 約3時間半 \Rightarrow Δ 30分程度短縮

東京－(北陸新幹線)－富山－(高山本線)－高山

<高山本線特急「ひだ」ダイヤの課題>

名古屋－高山間 1日22本に対して

富山－高山間 1日8本

周遊ルート図



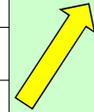
JR西日本への要望 (H27～)

○ 富山-高山間の特急「ひだ」の増便(困難な場合は臨時列車の運行)
 \Rightarrow H28春ダイヤ改正で、富山発午後1便を午前に振替え

・北陸新幹線と特急「ひだ」を利用して、午前中に東京から高山へ

～H28.3.25		
	富山発	高山着
ひだ6号	8:00	→ 9:31
ひだ14号	13:02	→ 14:32
ひだ18号	15:10	→ 16:38
ひだ20号	17:10	→ 18:38

H28.3.26～		
	富山発	高山着
ひだ6号	8:00	→ 9:31
ひだ8号	9:52	→ 11:23
ひだ14号	13:02	→ 14:31
ひだ20号	17:13	→ 18:39



岐阜県との連携

○7月5日を「富山・岐阜交流の日」と定めて、両県が連携し、飛驒高山地域などとの広域周遊観光に向けて両県内や大都市圏等へのPRなど、交流促進の取組を両県がお互いに実施

(これまでの取組)

- ・両県を周遊する旅行商品の造成
- ・共同観光PR(中京圏観光物産展)(名古屋)
- ・相互の観光案内所等へ観光パンフレット配架 など

○富山県・岐阜県知事懇談会 (R3.7.14)

近隣県と連携した誘客施策

\Rightarrow マイクロツーリズム・広域観光の推進について両県が連携を活発に
 していくこと等について意見交換

【今後の取組み】

ブラッシュアップ会議で検討する地域交通としての利便性向上との整合を図りつつ、県を跨ぐ広域交通として交流人口増加策の推進に引き続き努める(特急「ひだ」の増便等)